

HAT CROSS

神戸赤十字病院広報誌
2009 vol.19

クリスマスコンサート開催されました!



いよいよ平成20年も後少しで終わろうかという12月17日、神戸赤十字病院の恒例行事であるクリスマスコンサートが1階玄関ホールに於いて開催されました。

このコンサートは病院が開院した平成15年より続けられており、早くも6回目を数えることになりました。

今回の演奏は、あしや音楽療法研究会の皆さんによるものでした。メンバーは、代表の堀 早苗さん(ピアノ)、堀彩さん(フルート)、そして甲陽音楽学院ミュージックセラピー専攻生さん達で構成されています。研究会の皆さんは、音楽、



福祉、医療分野における訪問コンサートや講演等を行い、活躍されています。

演奏された曲は、定番のクリスマスソングから、小さなお子さんでも楽しめるようなポニョやラピュタ等のジブリの曲まであり、バラエティに富んだ選曲になっていました。演奏の途中で、研究会の皆さんが客席まで移動してきて、観客に簡単な打楽器を叩いてもらったり、一緒に歌って手拍子をしたり、全体的に一体感のある演奏会のように感じられました。

また、聖子ちゃんの『赤いスイートピー』が演奏されているとき、スペシャルサプライズ?として、コンサートの司会をして

いた当院の大谷調剤課長が飛び入りで自慢の歌声を披露しました。

コーラスをされているということ、意外!?(すんません)にも、素敵な低音にびっくりでした。

今回のコンサートも、例年どおりに多数のお客さんに来ていただき大盛況のうち終了しました。どうもありがとうございました。

おかげさまで、とても楽しい時間を過ごすことができました。

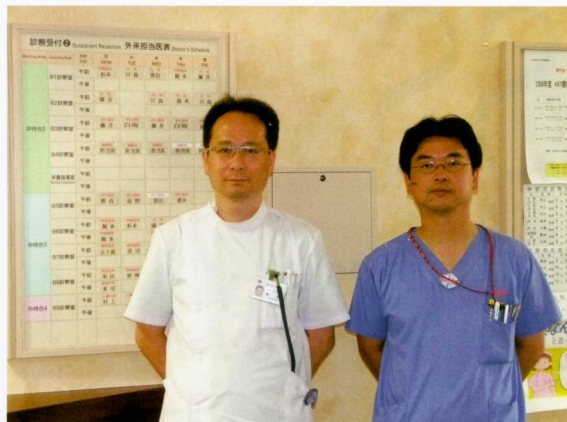
次回のコンサートもお楽しみに!

プログラム

- 赤鼻のトナカイ
- ホワイトクリスマス
- あわてんぼうのサンタクロース
- 冬景色
- 崖の上のポニョ
- きよしこの夜
- ジングルベル
- さんぽ
- 赤いスイートピー
- 星に願いを
- 虹の彼方に 他



『神経内科って何?』



左から) 米田神経内科部長・山本神経内科副部長

神経内科部長 米田 行宏

神経内科

●神経内科って?

「神経内科」は、脳卒中（脳梗塞など）や神経難病（パーキンソン病など）に対する内科治療をする診療科です。「神経科（精神科・精神神経科）」や「心療内科」と混同されることがありますが、これは「神経内科」が、残念ながらまだ一般社会に浸透していないからなのでしょう。

●神戸赤十字病院神経内科は?

2009年2月現在、常勤医師は1名（米田医師）ですが、併設する兵庫県災害医療センター神経内科の医師1名（山本医師）を加えて、医師2名の診療体制です。神戸赤十字病院は、日本の神経内科の専門施設ではBランク（教育関連病院）に認定されています。神戸市でAランク（教育病院）に認定されている病院は少ない（神戸大学医学部附属病院神経内科、神戸市立医療センター中央市民病院神経内科など）のが現状です。これらの病院は何か医師数（4〜9名）を確保しており、24時間体制で救急診療を行っているように努力されています。

当院の神経内科は、昨今の医師不足、神経内科希望の医学生も少ないことなどから、小規模な診療体制であるため24時間対応の救急診療が困難です。また、重度の神経難病（筋萎縮性側索硬化症〔ALS〕など）や認知症などには限定的な外来診療しかできないなどの問題点があります。専門医の診療が必要な場合は、神戸大学病院等の近隣の医療機関にご紹介させていただきます。

脳卒中については、脳梗塞を中心に脳神経外科（医師5名）との共同体制で診療しています。

以上のような問題点もありますが、「神経内科」として、医学生と研修医の教育や地域医療に貢献できるように努力しています。

入院患者（2007年1月〜12月）

	神戸赤十字病院	兵庫県 災害医療センター
脳梗塞	158	19
一過性脳虚血発作 (TIA)	11	1
てんかん	9	2
髄膜炎／脳炎	13	
パーキンソン	22	
筋炎／末梢神経炎	8	
その他	52	
合 計	273	22

血栓溶解療法（tPA製剤）：16例
（2007年：災害医療センター＋神戸赤十字病院）

●スタッフ紹介

1. 米田行宏（神戸赤十字病院：神経内科部長）
1988年岐阜大学医学部卒
神経内科専門医、脳卒中専門医、内科認定医、医学博士
（1994年：神戸大学大学院卒）、英国シエフィー
ルド大学医学部神経内科臨床研究員（1996年）
2. 山本真士（兵庫県災害医療センター：神経内科副部長）
1997年神戸大学医学部卒
神経内科専門医、内科認定医

●症例（実績）等

ESWL(体外衝撃波尿路結石破碎装置)

が導入されました

ESWL(体外衝撃波尿路結石破碎装置)は、手術的治療法に頼らない、代表的な腎結石および尿管結石の破碎方法の装置です。体外で発生させた、音速よりも速い速度の破壊力をもつ密度波(衝撃波)を、体内の結石に複数回当てることにより、結石を細かく砕き尿とともに体外へ排出します。破壊の効果は、結石の場所、成分、種類などによって異なり、多少の痛みを伴うこともあります。

(1) 治療時間が短く破碎効果が高い。(2) 切開手術をする必要がなく、通院または短期間の入院ですむ、などが利点です。

治療方法等については、泌尿器科をご受診していただき、医師にご相談下さい。



お薬 四 方 山 話

14

『がんの新しい薬』

薬剤部 藤井 道子

分子標的薬には、アバスチン、イレッサ、ハーセプチンなどがあり、癌に特殊に関わっている最近話題の「遺伝子」や、その遺伝子の命令によって作られる「たんぱく質」をターゲットに効果を発揮するお薬です。

従来の化学療法で使われる抗癌剤は、癌の雑草を駆除するために、ヘリコプターで薬を散布するような方法でした。それにより広い範囲に全体的に効果を示すことはできますが、雑草のない正常な部分にも悪い影響を及ぼしてしまします。それに対して、問題の雑草だけにピンポイントで効果を示すのが分子標的薬です。

分子標的薬という新しいカテゴリーの薬剤の登場により、従来の治療法を上回る効果が得られてきています。しかし、非常に高価であることや、すべての癌に適切な分子標的薬のレパートリーがそろっているわけではなく、また副作用が生じる可能性も、当初の予想よりは少なくも分かってきました。その意味では、夢のような薬ではなく「現実の薬」なのです。

今後、より効果があり、より副作用の少ない分子標的薬を作り、それを個々の患者さんに適切に安全に使えるような方法の開発が期待されます。

栄養課だより

17

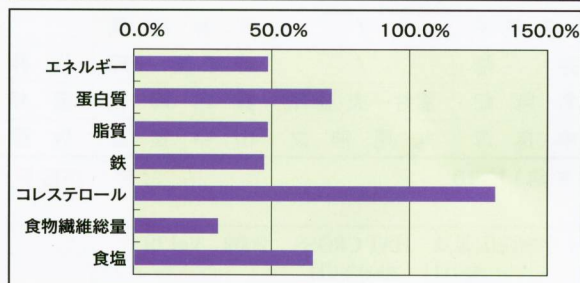
先日、法事の帰り道、ホテルでおいしい食事をしようと「開き三段弁当 3,400円」を頂きました。食事内容を栄養価計算して、びっくりです。

お酒を飲めばさらにパワーアップです。左下のグラフをご覧ください、1食で1日必要エネルギーの半分(1/2)を食べる事になります



エネルギー	970.8
蛋白質	53.3
脂質	26.6
鉄	4.7
コレステロール	393
食物繊維総量	6.0
食塩	6.5

- | | | |
|--------|---------|---------|
| ・ごはん | ・メさば | ・焼き魚 |
| ・茶碗蒸し | ・卵焼き | ・魚の南蛮漬 |
| ・刺身 | ・昆布巻き | ・煮物(小盛) |
| ・天ぷら | ・焼き物(串) | ・貝の潮汁 |
| ・盛り合わせ | ・雲丹和え | ・シャーベット |



肥満体質には気をつけましょう！
そこで実行できるワンポイント！

★アルコール飲料を控える。(カロリーハーブビール350mlくらいまで。)

★二品のカロリーは低いのですが揚げ物、デザートを残す。(食事制限)

★帰り道は歩く。(運動)

基本方針

1. 患者さまを中心として、人権と意思を尊重し、安心と満足が得られる医療を提供いたします。
2. 地域医療機関との連携を保ち、患者さまに一貫した医療を提供いたします。
3. 救急医療、災害救護活動、国際救護活動を行います。
4. 内外の医療従事者の育成に努めます。
5. わたしたちは、日々研修・研鑽し、明るく活力のある職場づくりに努めます。

神戸赤十字病院「患者の権利に関する宣言」

神戸赤十字病院は、医療の中心は患者さまであり、医療行為が患者さまと医療関係者との信頼関係の上に成り立つものであることを深く認識し、ここに、「患者の権利に関する宣言」を制定いたします。

当院の全職員は、この「患者の権利に関する宣言」を守り、患者さまの医療に対する主体的な参加を支援してまいります。

1. 一人の人間として、その人格・価値観などを尊重され、医療提供者との相互の協力関係のもとで医療を受ける権利があります。
2. だれでも、どのような病気にかかった場合でも、良質な医療を公平に受ける権利があります。
3. 病気、検査、治療、見直しなどについて、わかりやすい言葉や方法で、納得できるまで十分な説明と情報を受ける権利があります。
4. 十分な説明と情報提供を受け、納得したうえで、検査や治療方法などを自分の意思で選ぶ権利があります。
5. 自分が受けている診断や治療について、他の医師の意見を求める権利があります。（セカンドオピニオン）
6. 自分が受けている医療を知るために、診療記録の開示を求める権利があります。
7. 研究途上にある医療に関して、目的や危険性などについて十分な情報提供を受けたうえで、それを受けるかどうか決める権利と、何らの不利益を受けることなくいつでも中止を求める権利があります。
8. 診療の過程で得られた個人情報の秘密が守られ、病院内での私的な生活を可能な限り他人にさらされず、乱されない権利があります。

予約センター
救急外来

TEL:(078)241-9273
TEL:(078)241-9295

	科目		月	火	水	木	金
診察受付1	整形外科 リハビリ テーション科	午前	伊 藤 康 夫	長 谷 川 康 裕	伊 藤 康 夫	長 谷 川 康 裕	中 後 貴 江
			矢 形 幸 久	戸 田 一 潔	中 後 貴 江	戸 田 一 潔	越 宗 幸 一 郎
			下 川 哲 哉	越 宗 幸 一 郎	下 川 哲 哉	矢 形 幸 久	馬 崎 哲 朗
	脳神経外科	午前	山 下 晴 央	/	原 淑 恵	山 下 晴 央	木戸口慶二 (第1・3・5週)
							千葉義幸 (第2・4週)
	心臓血管外科	午前	原 口 知 則	築 部 卓 郎	/	松 川 律	築 部 卓 郎
	呼吸器外科	午前	阪 本 俊 彦	/	阪 本 俊 彦	/	阪 本 俊 彦
	外 科	午前	森 隆	門 脇 嘉 彦	森 隆	石 堂 展 宏	門 脇 嘉 彦
			岡 本 貴 大	田 村 竜 二	石 堂 展 宏	岡 本 貴 大	田 村 竜 二
	麻 酔 科	午前	担 当 医	石津友子(ベイン)	担 当 医	石津友子(ベイン)	担 当 医
診察受付2	内科(総合)	午前	杉 本 啓 介	川 島 邦 博	黒 田 祐 一	梶 本 和 宏	藤 井 正 俊
	内 科	午前	國 定 浩 一	上 田 裕 介	川 島 邦 博	森 本 太 郎	川 島 邦 博
			/	横 山 祐 二	國 定 浩 一	/	/
	消化器内科	午前	藤 井 正 俊	白 坂 大 輔	藤 井 正 俊	白 坂 大 輔	高 山 和 宣
			奥 宮 雅 代	長 野 秀 信	黒 田 浩 平	酒 井 新	黒 田 浩 平
	呼吸器内科	午前	梶 本 和 宏	杉 本 啓 介	/	杉 本 啓 介	梶 本 和 宏
	循環器内科	午前	五 十 嵐 宣 明	黒 田 祐 一	並 木 雅 行	黒 田 祐 一	村 田 武 臣
		/	/	/	/	谷 口 悠	
神 経 内 科	午前	米 田 行 宏	/	米 田 行 宏	山 本 真 士	/	
心 療 内 科	午前	村 上 典 子	垣 見 亮	村 上 典 子	垣 見 亮	村 上 典 子	
	午後	/	村上典子(初診予約)	/	村上典子(初診予約)	/	
放射線受付7	午前	杉 本 幸 司	奥 野 晃 章	森 岳 樹	吉田(治療再診)	上 嶋 英 介	
放 射 線 科	午後	/	/	/	吉田(治療初診)	/	
診察受付3	小 児 科	午前	住 永 亮	藤 田 晃 生	住 永 亮	藤 田 晃 生	住 永 亮
		午後	藤 田 晃 生	住 永 亮	藤 田 晃 生	住 永 亮	藤 田 晃 生
			住永 亮(アレルギー)	予防接種・乳児健診	/	藤田晃生(腎)	住永(内分泌アレルギー)
	眼 科	午前	宮 崎 茂 雄	宮 崎 茂 雄	宮 崎 茂 雄	宮 崎 茂 雄	宮 崎 茂 雄
		東 多 永 子	/	東 多 永 子	/	東 多 永 子	
診察受付4	皮 膚 科	午前	/	寺 井 美 奈 子	/	干 谷 奈 穂	/
	泌 尿 器 科	午前	松 井 隆	松 井 隆	/	野 瀬 隆 一 郎	松 井 隆
	耳 鼻 科	午前	雲 井 一 夫	貫 名 麻 紀	雲井一夫(初診予約)	貫 名 麻 紀	雲 井 一 夫
	婦 人 科	午前	佐 藤 朝 臣	山 中 良 彦	丸 尾 伸 之	山 中 良 彦	佐 藤 朝 臣

診療受付時間(予約制) 午前9:00~午前11:30

※ 部分が変更箇所です。

※急患はこの限りではありません。

4月1日から外来診察担当医表が
変更になります

神戸赤十字病院広報誌 HAT CROSS 2009 Vol.19

発行日 2009年2月

発行者 神戸赤十字病院 広報委員会

〒651-0073 兵庫県神戸市中央区脇浜海岸通1丁目3番1号

TEL(078)231-6006(代) FAX(078)241-7053

ホームページ <http://www.kobe.jrc.or.jp/>